

(15) 生態系ネットワーク修復による持続的な沿岸漁業生産技術の開発（カレイ類）

予算

農林水産省：農林技術会議プロジェクト研究

結果の概要

本事業では水産総合研究センターおよび各県・大学と連携して、カレイ類の各生活史段階で利用する生息環境間の繋がりを明らかにし、再生産の阻害要因と好適な生息環境を特定、分断を修復する技術を構築する。さらに、繋がりの再構築と復元力強化に向けた新たな資源管理手法を開発する。

平成 27 年度は発信機および記録計を装着したマコガレイを放流、追跡調査を行うことで季節移動を明らかにした。また、昨年度に引き続き小型底曳網による大阪湾全域調査、大阪湾沿岸におけるそりネット調査、その他大阪湾内の移動を解析するのに必要な情報の収集と整理を行った。

担当者

辻村浩隆、大美博昭